



2019年5月14日

各位

会社名 古河電池株式会社
 代表者名 代表取締役社長 小野 眞一
 (コード番号6937 東証第1部)
 問合せ先 取締役常務執行役員 福原 滋
 (TEL. 045-336-5034)

古河電池 2019～2021 年度 中期経営計画について

古河電池は、2019年度から2021年度の新3ヶ年中期経営計画「2021年中期ビジョン(2019-21年)」を策定しましたので、お知らせします。

今後、「本業を通じた社会への貢献」と「利益ある発展と進化」の双方を実現し、グローバルできわだつ存在となるべく、古河電池は一丸となって本計画の達成に向けて前進してまいります。

1. 2019～2021 年度 中期経営計画

(1) 基本方針

【海外拠点の安定的成長】、【次世代電池を含む新商品開発を通じたビジネス創出】、【基幹事業としての鉛蓄電池事業の収益向上】および【人材育成による革新力の蓄積】を追求していくことで、企業価値向上を図ってまいります。資本政策等については、成長投資と経営環境の変化への機動的対応および安定的な資金調達を可能とする、健全な財務基盤を確保することを基本方針とします。株主還元については、成長性と財務健全性との最適バランスを追求し、安定配当による実現を目指すこととし、本中期計画期間においては、1株当たり配当金の増額を優先させます。

(2) 経営指標 (連結)

		2018年度 実績	2019年度 予想	2021年度 目標
売上高	(百万円)	63,600	66,500	70,800
営業利益	(百万円)	2,801	3,300	4,600
	(営業利益率)	(4.4%)	(5.0%)	(6.5%)
海外売上高比率	(%)	35.5	—	41.0
設備投資	(百万円)	2,054	—	7,500*
自己資本比率	(%)	45.7	—	58.0
ROA (営業利益ベース)	(%)	5.2	—	8.0
有利子負債	(百万円)	8,541	—	5,000

* 2019～2021年度3年間累計

以上